

2008年7月31日

「活性化委員会の見解」を受けて

関西テレビ放送株式会社

本日、関西テレビ活性化委員会より2008年7月11日付当社「コンプライアンス・CSRレポート(2008年4月～6月)」に対する見解を頂戴致しました。これは7月11日の委員会でのご審議を経てお纏め頂いたものです。

当社の現在の取り組みについて、活性化委員会の方々には、これまでの再発防止や再生への諸施策、さらには視聴者の皆様や社会に向けた活動などにつきまして、基本のご評価を頂いたものと認識しております。

今回のレポートにつきましても、企業としての関西テレビが、視聴者の皆様に向けて発信すべきものと捉え、前回からスタイルを変えたものを踏襲するもので、今後もこの形式を基本として、定期的に活動報告を続ける所存です。

また、委員会で言及していただきました一連の経営機構改革についての評価に関しましては、新経営陣一同が、今後ともこれらの改革を実りあるものにするために、鋭意努力を続けるとともに、新しい企業風土作りに努めます。

最後に、当社は去る4月17日に(社)日本民間放送連盟に再入会が認められましたものの、会員活動は停止の状態が未だ続いておりますが、委員会のご指摘にもありますように、今後も完全復帰に向け、全社を挙げて努力を続けて参ります。

以上